

重大事故リスクアセスメントガイドライン改正概要

【改正内容】

- ◆ 重大事故事象の追記
- ◆ 安全管理項目チェックリストの追加
- ◆ ヒアリング結果整理表の見直し

令和 7年 4月

安全管理部

みち、ひと…未来へ。



重大事故の定義の見直し

➤ 「環境汚染」に「有害物質を含む粉じん等の飛散」を追記

2-4 用語の定義

(1) 重大事故

本ガイドラインにおける重大事故は、第三者に重大な影響を与える事故、工事従事者の死亡事故に繋がる以下の事象とする。

事 象	第三者 重大影響	工事従事 者死亡
トンネル切羽崩落・落盤	○	○
土留矢板及び地山の崩壊	○	○
仮設材及び資機材（支保工、作業構台、仮栈橋、足場、橋桁、プレキャスト部材、型わく、鉄筋、敷鉄板などの重量物）の崩壊・倒壊又は落下	○	○
建設機械（移動式クレーン、高所作業車、杭打ち機、地盤改良機などの大型機械）の転倒	○	○
足場等高所からの墜落・転落		○
重機とのはさまれ・巻き込まれ	○	○
設備工事における感電		○
地下埋設物又は架空線への接触・切断	○	
高速道路本線や交差道路等の交通開放遅延	○	
道路管制センター中央局のシステムダウン	○	
環境汚染（重金属含有のトンネル地下水放流、汚染掘削土砂の無処理、工事により燃料等の貯蔵施設から河川、用水、水田等への漏洩、 有害物質を含む粉じん等の飛散 ）	○	

上記事象が工事に含まれる場合は、必ず様式-1に抽出するものとする。

安全管理項目チェックリストに項目を追加



➤ 「安全管理項目チェックリスト【重大事故版】及び【全体版】」にチェック項目を追加

検索条件設定				分類名 【参考】	番号	指針等記号	確認内容 【細目】
【大項目】 「01_入力シート」にて選択された工種により想定される確認事項	【中項目】	【小項目】 ※2	No				
							※赤字(A):土木工事安全施工技術指針(国土交通省)から引用 ※青字(B):建設工事公衆災害防止対策要綱土木工事編から引用 ※緑字(C):プレストレストコンクリート橋架設工事に係るセーフティ・アセスメントに係る指針・同解説から引用 ※紫字(D):鋼橋架設工事に係るセーフティ・アセスメントに係る指針・同解説から引用 ※黒字(E):NEXCO各支社安全パトロールチェックリスト等から抜粋
							<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">ブラスト飛散防止</div>
No	大項目	中項目	小項目	分類名	番号	指針等記号	細目
732		11. 足場・作業構台	11-25.その他	環境汚染	⑪	E	粉塵飛散防止対策について、足場内の養生、集塵設備の配置等、適切に計画しているか
733		11. 足場・作業構台	11-25.その他	環境汚染	⑫	E	足場内の養生、集塵設備の配置等について受注者により点検し、記録しているか
2.062		32. NEXCO事故	32-4 吊り足場	計画	①	E	あと施工アンカーの製品選定や施工手順、施工管理方法について、コンクリートのあと施工アンカー工法の設計・施工・維持管理指針(案)【土木学会】に準じて計画しているか
2.062		32. NEXCO事故	32-4 吊り足場	計画	②	E	足場施工手順に応じた足場に関する設計照査を実施しているか
2.062		32. NEXCO事故	32-4 吊り足場	計画	③	E	足場上への資材搬入計画が記載され、計画に応じた足場に関する設計照査を実施しているか
2.062		32. NEXCO事故	32-4 吊り足場	現場管理	④	E	アンカー種類、位置、削孔深さについて、受注者において点検し、記録しているか
2.062		32. NEXCO事故	32-4 吊り足場	現場管理	⑤	E	資材搬入状況について受注者において点検し、記録しているか
2.062		32. NEXCO事故	32-4 吊り足場	現場管理	⑥	E	吊りチェーン設置状況について受注者において点検し、記録しているか

吊り足場崩落防止

安全管理に関するヒアリング結果整理表の見直し



- これまでは、受注者の会社における安全管理体制、安全システムについての内容が主となったものとなっており、定型化している面も見られることから、**受注者が自らの現場の状況における安全に対する考え**をヒアリングするため、より**現場の安全管理にフォーカスした内容**にヒアリング結果整理表を見直し

ヒアリング結果整理表

貴社がこの工事等で取り組む安全管理の具体的な方法について、下記に示すとおりヒアリングを行うものです。

安全管理に関するヒアリング事項

工事名：〇〇自動車道 〇〇工事

工 期：令和〇年〇月〇日 ～ 令和〇年〇月〇日(〇日間)

令和〇年〇月〇日

受注者：〇〇建設(株)

〇〇高速道路事務所(工事事務所)

No	質問事項	受注者の回答 (ヒアリングした内容を記載してください。)	備考 (参考資料等)
1	本工事における安全管理体制について、本社・支店・現場も含めた体制を具体的に示してください		
2	現場において施工計画書や作業手順書に則した施工が行われるための具体的な方法を示してください		
3	御社及び協力会社を含めたコミュニケーションのとり方 ^{注1} について、具体的な方法を示してください		
4	安全設備などの不備を無くすために取り組む具体的な方法を示してください		
5	KY活動の実効性を高めるための取組みとして、具体的な方法を示してください		
6	現場におけるヒヤリハットなどの収集、周知について、具体的な方法を示してください		
7	担い手不足により現場経験の浅い労働者や外国人労働者が配置された際の安全管理に資する対応についての具体的な取組みを示してください		
8	本工事で特に安全に配慮して取り組む事項とその具体的な方法を示してください		

注1 元請⇄協力会社間で情報伝達・共有を確実に行うための双方向コミュニケーションのとり方

※ ヒアリングにあたり、別途資料等で説明していただいてもかまいません

※ 今回示していただいた安全管理の取組みは、必ず施工計画書へ反映してください

要領及びGL改正施行日：令和7年4月1日

- ・対象は、今後重大事故リスクの抽出を行う工事
⇒契約日に関わらず、手戻りない範囲で適用
- ・重大事故リスク抽出済みの工事は、修正の必要なし
⇒施工計画の変更・詳細施工計画時の適用は、受注者間協議にて決定